



第8回アジア・太平洋エコビジネスフォーラム（プログラム案）

2012年2月8日（水）～2月9日（木）

テーマ：都市と産業の共生に向けて

1 目的

本市では、産業と環境が調和した持続可能な都市モデル形成を目指して、国連環境計画（UNEP）との連携により、市内企業の優れた環境技術や本市の環境保全の経験を活かし、工業化途上の都市の環境対策や環境配慮への国際貢献を推進しています。今年度も先進的な環境技術・戦略の情報交換の場として、第8回アジア・太平洋エコビジネスフォーラムを川崎国際環境技術展2012と一体的に開催します。

今回のエコビジネスフォーラムの特徴として、2012年6月には、リオ・デジャネイロ（ブラジル）で「国連持続可能な開発会議」（リオ+20）が開催されることから、国際的な動向等についての情報共有も図ります。

また、環境技術による国際貢献の拠点である「環境総合研究所」の2013年の開設に向けて国際的なネットワークの構築を目指します。

2 月日 2012年2月8日（水）～2月9日（木）（国際環境技術展は10日～11日開催）

3 会場 川崎市産業振興会館（川崎市幸区堀川町66-20）9階第3研修室

4 主催 川崎市

5 共催 国連環境計画 国際環境技術センター（UNEP IETC）

6 協力 NPO 法人環境文明21、独立行政法人国立環境研究所、NPO 法人産業・環境創造リエゾンセンター、公益財団法人川崎市産業振興財団

7 後援 経済産業省、環境省、イクレイ日本（ICLEI）、財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）、公益財団法人地球環境センター（GEC）

8 言語 英語、日本語（日本語⇄英語、日本語⇄中国語の同時通訳あり）

9 プログラム（予定）

1日目：2月8日（水）

時間	内容
10:00-10:10	挨拶：川崎市長 阿部孝夫
10:10-12:30	<p>Session 1：エコタウン</p> <p>ペナン、バンドン等アジア各都市の環境の取組み及び環境教育の取組等について情報共有を図る。</p> <p>コーディネータ：川崎市国際環境施策参与 加藤三郎</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中国科学院 応用生態研究所 助教授 Dr. Liu Ye ○ バンドン市：Expert Staff for the mayor of Bandung Information Technology, Ms.Kamalia Purbani ○ バンドン市 NGO：Lembaga Penerapan Teknologi Tepat (LPTT) Program Coordinator of Bandung Green and Clean and Bandung Green School Program Mr. Rohadji Tri Wahyono ○ ペナン研究所(Penang Institute)：Senior Research Analyst/Manger Mr. Khor Hung Teik ○ ペナン市 NGO：Environment Resource Centre, Taman Desa Damai, Bukit Mertajam Mr. Ng Tho Heng ○ 川崎市環境局環境調整課 環境教育・学習担当 課長補佐 荒井康弘
12:30-13:30	昼食
13:30-17:00	Session 2：リオ+20に向けて

	<p>リオ+20に向けた国際的なグリーンエコノミーの動向や各ステークホルダー間の情報共有や開発途上国の環境問題の解決に向けた国連環境計画 国際環境技術センター (UNEP/IETC) における廃棄物管理に関するグローバルパートナーシップの構築等の取組等国際的な動向について情報共有を図る。</p> <p>コーディネータ：川崎市国際環境施策参与 末吉竹二郎</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ UNEP IETC 所長 マシュー ガブ ○ 公益財団法人 地球環境センター (GEC) 事業部企画調整課長 藤田 眞 ○ 瀋陽市環境保護局 処長 赵虹 zhao hong ○ 財団法人 地球環境戦略研究機関 (IGES) 統括研究プログラムマネージャー 藤原聖也
18:00-19:30	レセプション (会場：ラ・リビエール)

2日目：2月9日(木)

時間	内容
9:30-12:00	<p>Session 3：グリーンイノベーション</p> <p>環境・エネルギー産業が牽引するグリーン・イノベーション推進に向けた情報共有等を図る。</p> <p>コーディネータ：(独)国立環境研究所 環境都市研究 研究プログラム統括 社会環境研究システム研究センター 環境都市システム研究室長 藤田 壮</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中国科学院 瀋陽応用生態研究所 教授 耿涌 ○ 株式会社 東芝 スマート事業統括部 主幹 飯野 穰 ○ 東京ガス株式会社 ○ 川崎市環境局 地球環境推進室 室長 福芝康祐
12:00-13:00	昼食
13:00-15:00	<p>Session 4：静脈産業の国際展開</p> <p>日本の静脈産業が海外において事業展開することを支援し、世界規模で環境負荷の低減を実現し、経済の活性化につなげるための政府、企業、国際機関、研究機関等の取組等について情報共有を図る。</p> <p>コーディネータ：(独)国立環境研究所 主任研究員 藤井 実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業 Bandung Green and Clean Program Ms. Dwi Retnastuti, ○ 企業 Shan Poornam Metals Sdn Bhd, Malaysia COO Ms. Rose Kuan, ○ JFEエンジニアリング株式会社 リサイクル本部企画部 課長 大平勝彦 ○ 環境省廃棄物・リサイクル対策部循環型社会推進室 木村室長補佐 ○ UNEP IETC 企画官 ムシタク アハメド メモン
15:15-17:15	<p>Session 5：アジアの水質汚濁に係る法制度と技術ニーズ</p> <p>コーディネータ：川崎市環境局 担当理事 牧 葉子</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 環境省水・大気環境局総務課環境管理技術室長 西本俊幸 ○ インドネシア環境省 第7局 標準化・環境技術担当課 課長補佐 Arif Wibowo ○ ベトナム天然資源環境省 環境総局 環境管理科学院 副院長 Dr. Do Nam Thang